

「活動報告」

異地区の仲間とともに

名古屋北斗地区 名古屋第64団 カブ隊隊長 児島 吉男

名古屋異地区 豊明第1団 ボーイ隊副長補 神里 絆那

2月18日(日)活動場所である布池教会(名古屋市東区)の聖堂前で、B.P祭を行いました。セレモニー後、スカウトたちが少しでも多くB.Pに触れられるよう、その生涯を描いた紙芝居を見て、スカウト・リーダーそれぞれが、これまでの活動で心に残ったことを発表しました。その後、朝のミサ終了時に、能登地震募金を行い、多くの人が協力してくださいました。

7月29~30日岐阜県瑞浪市の鬼岩公園では、ハイキングを行った後に綱木グラウンドでテントを張り、キャンプを行いました。夜には天体観測として、夏の大三角を探しできました。昨年、豊橋市の「のんほいパーク」で行われたビーバーカブラリーでは、他の団との交流やたくさんさんのゲームを行いました。当団はスカウトの人数が、少なく、時々寂しいこともあります。仲間が集まるまでの間、そのことが、むしろ利点となるように、これからも、有意義に、楽しい活動が増えていくよう進めてゆきたいと思ひます。これからも、有意義に、楽しい活動が増えていくよう進めてゆきたいと思ひます。



8月10日~13日、37名のボーイスカウトが名古屋異地区の合同キャンプ「たつきゃん」に参加しました。会場は岐阜県恵那市にある岩村ブラウンシーパークでした。大自然に囲まれながら、のびのびとスカウトスキルを身につけてくれました。ベンチャー隊の企画により、料理コンテスト・ハイキング・たつきゃんオリンピック・キャンプファイヤーなど数多くの活動が行われました。ベンチャー隊の想いがスカウトにも伝わり、ボーイスカウトは精一杯4日間を過ごし、多くを学んでくれたと感じています。キャンプファイヤーでは各班が事前に用意したスタンツの披露がありました。スタンツのテーマは「よくばりキャンプ」。スカウトの想いがのった面白いスタンツに、スカウトも指導者、リーダーも大盛り上がりでした。最初は硬かったスカウトの表情も次第に解け、最後には笑顔で「また会おう」と約束したスカウトらもおり、仲を深めることができました。



カブ隊合同夏季キャンプ

チャレンジ! アドベンチャーキャンプ2024

名古屋西部地区 名古屋第109団 カブ隊隊長 石川 孝行

名古屋千種地区 名古屋第22団 ボーイ隊副長 隅 真弓

今年の夏季キャンプは、名古屋第41団と合同で南木曾蘭キャンプ場にて8月10日~11日の1泊2日で行いました。現地にお昼に到着し、流しそうめんをしてお腹を膨らませ、その後川遊びを行いました。川遊びは、リーダーや保護者の支援もありスカウトは楽しく活動できました。夕食はBBQを行い、夜プロのキャンプファイヤーでは同じキャンプ場に来ていた名古屋第19団も参加してみんなで盛り上がりました。最終日は柿其溪谷にハイキングへ行きました。1泊2日でしたが盛りだくさんのプログラムでスカウトの成長も感じられました。また、引率のリーダー、保護者ともに満足のいくキャンプになりました。

7月23日(火)~28日(日)、新城市の旧門谷小学校グラウンドで名古屋千種地区のボーイスカウト隊合同キャンプ大会が開催されました。プログラムでは2日目に「サバイバル体験」としてブルーシートを使ったシェルター作り、消火器訓練などを行いました。そして、夜はスカウト全員で照明がついたままの講堂で就寝し、翌朝は非常食を分け合って食べる“避難所体験”も行い、「明るかったけど意外と寝れたよ!」「非常食は思ったより美味しかったです」などの感想が聞かれ、災害時に備える様々な経験を積むことができました。

